

まちの話題

フランスでの体験を報告 松高生 海外研修派遣報告会

1月28日、町民総合センターで、フランス研修を終えた松前高校の生徒4名の海外研修派遣報告会が行われました。

報告会では、日本を離れ異国文化にふれることにより、ひとまわり成長した生徒たちの貴重な体験などが発表され、訪れた約50名の町民は真剣に聞き入っていました。



生徒は、「この経験を将来に活かせるよう頑張りたい」「研修を通して世界観を広げることができた」など、

研修が充実したものであった感想のほかに「日本がいかん安全かを改めて実感した」「日本食が恋しくなった」など、日本の良さを再確認する意味でも良い経験になったと参加者の前で報告していました。



小島地区芸能文化祭

2月2日、小島小学校で「第38回小島地区芸能文化祭」が「春を呼ぶメロデー」流れる文化祭』をテーマに開催されました。

文化祭は、小島地区文化団体協議会（会長・宮本理恵子）が主催し、毎年開催されているもので、芸能発表と作品展示が行われました。



町長の松前さくら音頭の歌声に合わせて会場全体で踊った後、芸能発表で保育所児童や小学生、婦人会などが、この日のために練習を積み重ねてきた歌や踊りを披露しました。



また、今回初めてエム・エッチソーイング（建石）で働くベトナム人従業員が民族衣装「アオザイ」を着て踊りを披露し、ひととき大きな声援と拍手が送られていました。

最後に恒例の餅まきも行われ、約300人の観客、出演者は楽しいひとときを過ごしました。



文化財防火デー

松前城の消火訓練

1月24日、松前城で文化財への防火意識を高めるため、放水訓練が行われました。

これは貴重な文化財を火災から守るために、『文化財防火デー（毎年1月26日）』に合わせて行われたもので、実際に消防車2台が出勤し、放水訓練をして万々に備えました。



地域貢献に感謝状を贈呈

1月30日、加藤組土建株式会社（代表取締役社長・加藤健太郎）に対し、感謝状が贈られました。

これは、地域貢献の一環として、昨年夏に同社が行った、奥末川（原口）周辺のゴミ拾いなどの環境美化活動に感謝し、贈呈したものです。



大島地区春の芸能祭

2月8日、パートナーシップランドで大島地区文化団体協議会（会長・中江清隆）主催の「第34回大島地区春の芸能祭」が開催されました。

毎年、地域の芸能文化を盛り上げようと大島地区の子どもからお年寄りまでが出演して開催されるこの芸能祭は、太鼓の音に合わせて杵を回して踊る江良杵振

舞から始まり、子ども達の舞踊や演劇、バンド演奏などのさまざまな演目が披露され、会場に訪れた約400人の観客を楽しませました。

